（あて先）富士見市長

児童手当　認定請求書

受給資格の審査のため、請求者及び配偶者の個人番号（マイナンバー）や公簿等を確認し、情報を利用することに

提出年月日：令和○・○○・○○

提出日を記入してください。

請求者とは、児童を養育している父母等で、主に生計を支えている（所得の高い）方です。

請求者

（ふりがな）ふじみ　たろう
氏名：富士見　太郎
生年月日：昭和 ○○・○○・○○
個人番号：1 2 3 4 5 6 7 8 9

今住所：大字鶴馬１８００番地の１
□同上
昨住所：△△○丁目○番○－○○○号
戸籍市△△○○○番地○

加入している公的年金制度の種別：
ア．厚生年金等加入者
イ．私立
ウ．日本郵政共済
エ．国家公務員共済
→エに○をつけた場合はご記入ください。
勤務先名称（　　）
オ．地方公務員等共済
→オに○をつけた場合はご記入ください。
勤務先名称（　　）
カ．国民年金
キ．未加入等

職業：
ア．被用者（会社員等）
イ．公務員
ウ．被用者でない者

該当する所に○をしてください。
●被用者⇒厚生年金等加入者
●被用者等でない者⇒自営業者等国民年金加入者、年金未加入者、職業に就いていない方(配偶者の扶養等)

請求者様名義の口座をご記入ください。配偶者や児童名義の口座にはお振り込みができません。

支払金融機関（請求者名義の普通口座）

金融機関名	金融機関コード	預金種別	支店コード	支店名	口座番号	口座名義（カタカナ）
富士見　銀行・信用金庫・農協・信用組合	1 2 3 4	普通・当座	1 2 3	青空　支店	1 2 3 4 5 6 7	フジミ　タロウ

配偶者等

（ふりがな）ふじみ　はなこ
氏名：富士見　花子
住所：☑請求者と同じ
生年月日：昭和 平成
個人番号：1 2
ア．被用者（会社員等）
イ．公務員
（勤務先：○○市役所　）
ウ．被用者等でない者

今年度中に19歳～22歳になるお子様を記入してください。22歳年度末までの子どもを年齢順に1人目、2人目と数えて18歳の年度末までの子どもが3人目以降となる場合、「監護相当・生計費の負担についての確認書」の提出が併せて必要となります。

子が請求者の収入により日常生活の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない場合には、「有」に○をつけてください。（同居であって子の学費や家賃・食費等の生計費の一部を親が負っている場合、別居であって親が学費や生計費の一部を仕送りしている場合等が該当します。）

児童の兄姉等（18歳に達する日以後の最初の３月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者）

氏名	続柄	生年月日	監護相当の有無	生計費負担の有無	同居・別居の別
富士見　裕太	子	平成 ○○・○○・○○	有・無	有・無	同・別
			有・無	有・無	同・別

監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をしている場合には、「有」に○をつけてください。

⑯「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、本請求書と併せて「監護相当・生計費の負担についての確認書」をご提出ください。
（⑯児童の兄姉等と⑰児童の合計人数が3人以上の場合に限る。）

児　童

氏名	続柄	生年月日	監護の有無	生計関係	同居・別居の別	住所（別居の場合）
富士			有・無	同一・維持	同・別	
富士			有・無	同一・維持	同・別	
		平成 令和　・　・	有・無	同一・維持	同・別	

「監護の有無」・・・児童の養育状況の確認で、通常、児童を保護、監督していれば「有」に○をつけてください。
「生計関係」
受給者の子（養子）・・・「同一」
それ以外（孫等）　・・・「維持」

受付日

受給者番号

認定・却下年月日：令和　・　・
支給開始年月：令和　・

手当月額

	3歳未満	小学校終了前
第1子・第2子	円	円
第3子以降	円	円
	中学生	高校生
第1子・第2子	円	円
第3子以降	円	円
合計	円	

請求事由：□出生　□その他(　　)
□転入(前住地：　　消滅日：　月　日)
□同居優先(該当日：　月　日)

本人確認書類：□個人番号カード　□免許証　□パスポート
□在留カード　□資格確認書
□その他(　　)・職